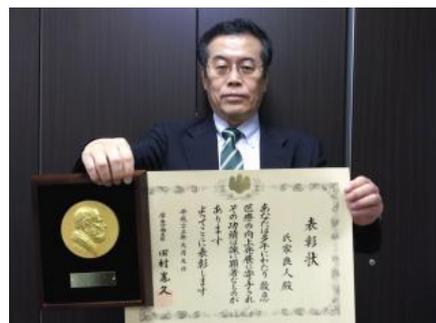


トピックス

・氏家良人教授が「救急医療功労者厚生労働大臣表彰」を受賞

平成25年度「救急医療功労者厚生労働大臣表彰」の表彰式が9月9日、東京都千代田区の中央合同庁舎であり、大学院医歯薬学総合研究科の氏家良人教授が救急医療の向上発展に寄与した功績で同表彰を受賞しました。

救急医療功労者厚生労働大臣表彰は、長年にわたり地域の救急医療の確保や救急医療対策の推進に貢献した団体や個人を表彰するもので、今年度は全国の団体や医療機関など19団体と個人15人が受賞。氏家教授は、救急医学講座の初代教授として岡山大学に赴任した平成12年から、精力的に救急医の育成にあたり、同病院を高度救命救急センターおよび災害拠点病院として整備。また、県内外における心肺蘇生教育やAEDの普及に尽力し、岡山県の救急医療体制の要になっています。今回の受賞に、氏家教授は「大変光栄なことで身の引き締まる思い。これからも岡山県の救急医療に貢献できるよう全力で頑張っていきたい」と話しています。



参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2742.html

・タイの教育関係者らが教育学部附属学校園を視察

岡山市の教育現場を見学し、自国での教育に役立てようと9月12日、タイ王国・バンコクの教育関係者ら約40人が、本学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校を訪れ、授業風景や各学校施設を視察しました。

附属学校園では、幼稚園から中学校までの一貫教育を行っており、発達段階に応じた教育の工夫や教育学部の学生による授業実践（教育実習）や体験学習、教員同士の熱心な授業研究などが行われています。タイの教育関係者らは、英語や美術などの授業や図書室、給食室、遊戯室といった施設を見学。質疑応答では、クラス分けの方法や教員の研修について質問が集中し、本学教員が丁寧に回答しました。



タイの教育関係者らからは、「子どもが生き生きと意欲的に生活していると感じた」、「校内は清掃が行き届き、勉強だけでなく生活面でも真面目に取り組んでいる」、「タイでは学習ばかり重視するが、教育関係者も親も意識改革が必要」といった感想があり、バンコク都教育局のクリッド・パチャラシリタム副局長は、「タイの子どもたちに、先進国である日本の学校の様子や教育について伝えたい」と話しました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2776.html

最近の大学の取組

・Jテラスの工事安全祈願祭を挙げる

福武教育文化振興財団副理事長の福武純子氏の寄付で本学津島地区に建設されるカフェテラス「Junko Fukutake テラス（通称Jテラス）」の工事安全祈願祭が9月17日、農学部テニスコート及び駐車場跡地で執り行われました。Jテラスは、来年4月頃に完成する予定です。

福武純子氏をはじめ、設計担当の建築家ユニット「SANAA（サナア）」や鹿島建設株式会社、本学の森田潔学長ら関係者約30人が出席。工事の安全を祈願しました。Jテラス建設予定地には建物外観を形取った地縄が設置され、今後、地縄に沿って工事が進められます。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2785.html

最近注目の研究

・環境変動に対する植物の生存戦略を解明

資源植物科学研究所植物ストレス学グループの馬 建鋒教授、山地直樹助教らは、環境中のマンガンの濃度の大きな変動に対してイネの節に存在している輸送体が重要な役割を果たしていることを世界で初めて明らかにしました。本研究成果は、2013年9月19日に英国の科学誌 Nature Communications にオンライン掲載されました。本成果を応用すれば、今後貧栄養ストレス耐性作物や栄養過剰ストレス耐性作物の作出に応用できる可能性があり、世界の食糧の生産性向上に貢献できます。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id92.html

・金属錯体上で有機物の4電子酸化を容易に実現

大学院自然科学研究科地球生命物質科学専攻錯体化学分野の三橋了爾大学院生、鈴木孝義准教授らの研究グループは、ルテニウムイオンに結合したある種の有機物が、塩基の添加により温和な条件下で4電子酸化されることを明らかにしました。本研究成果は、2013年8月22日、アメリカ化学会発行の科学雑誌『Inorganic Chemistry』電子版に掲載されました。通常は高い反応温度や強い酸化剤を必要とする多段階酸化反応を、金属イオンへの配位結合と塩基による水素イオンの脱離を組み合わせることにより低エネルギーで実現したこの反応は、人工光合成の鍵反応である水の酸化にも応用できると期待されます。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id90.html

学生の活躍

・世界ジュニアパワーリフティング大会で金メダル獲得

8月26日～9月1日、米国テキサス州で開かれた「第31回世界ジュニアパワーリフティング選手権大会」の男子66kg以下級で、本学の西村義人さん（医学部5年）が「スクワット(S)」、「ベンチプレス(B)」、「デッドリフト(D)」、「トータル(T)」の4部門すべてで金メダルを獲得しました。同大会のすべての部門で金メダルを獲得するのは日本人男子初の快挙です。

世界28カ国から19～23歳までの選手212人が参加。それぞれの階級で挙上重量を競いました。西村さんは一昨年、昨年に続いて3回目の出場。2大会とも準優勝しており、「今年こそは完全優勝を」との意気込みで大会に臨みました。大会では、「ベンチプレス(B)」の世界記録210.5kgに挑戦。更新することはできませんでしたが、5月の日本大会時を上回る記録を次々に出し、圧倒的な実力を見せつけました。西村さんは、「今後はジュニアの枠におさまらず、一般の世界大会でも優勝できる実力をつけたい」と話しています。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2726.html



行事予定

- ・岡山大学 Alumni (全学同窓会) 設立総会 10月19日(土) 10:00～ 岡山大学創立五十周年記念館
- ・岡山大学ホームカミングデイ 2013 10月19日(土) 10:00～ 岡山大学創立五十周年記念館

岡山大学は、以下のページでも情報を発信しています

- ・岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>
- ・岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
- ・岡山大学 Twitter https://twitter.com/okayama_uni

【お問合せ先】 岡山大学総務・企画部 企画・広報課

Tel : 086-251-7293, 7292 Mail : www-adm@adm.okayama-u.ac.jp